

第38回

定時株主総会

Jトラスト株式会社

2014年6月26日

報告事項

第38期

平成25年4月1日～平成26年3月31日まで

事業報告

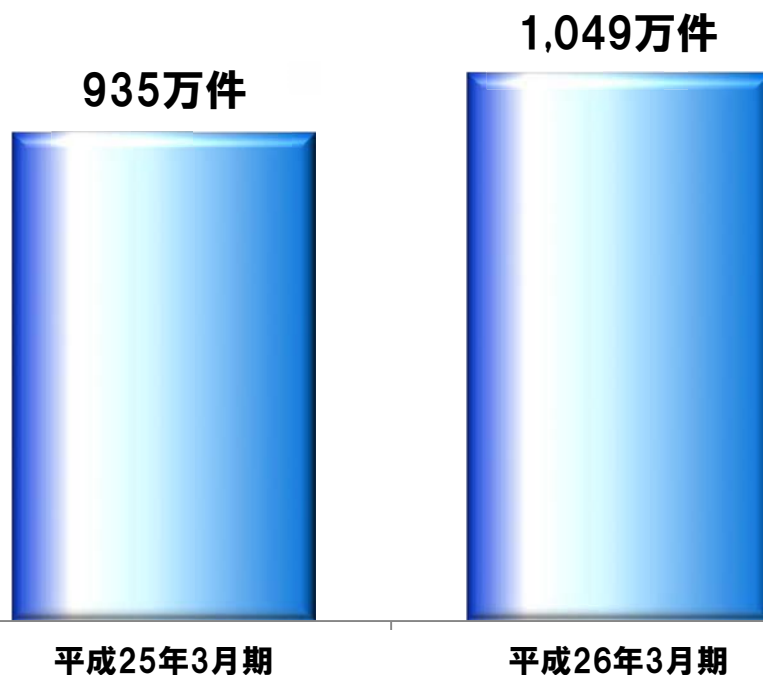
連結計算書類

計算書類

Point

- 消費者無担保貸付の新規貸付契約件数は前年対比増加
- カードキャッシングの融資残高は減少しているがカードショッピングは拡大傾向を維持

消費者向け無担保貸付件数



クレジット信用供与残高



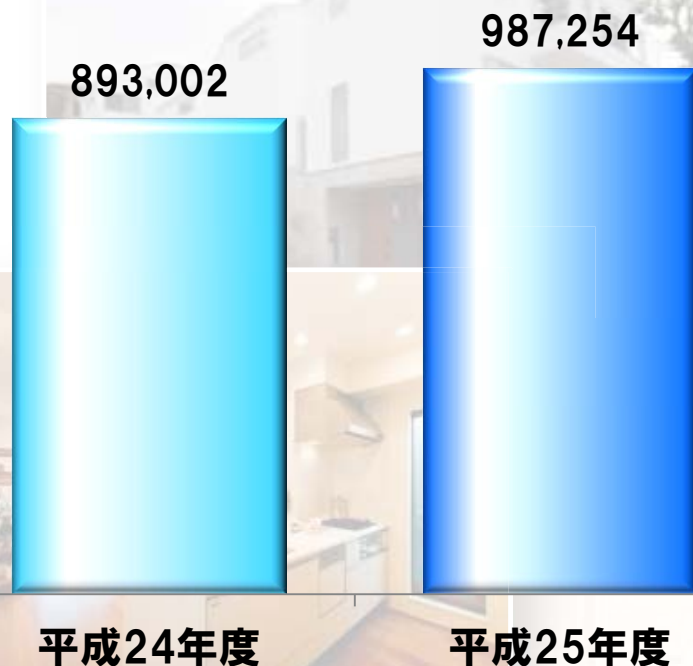
■キャッシング
■ショッピング・割賦

Point

- 不動産市況は緩やかな回復の兆しがあるも本格的な回復には至らず
- アミューズメント関連業界は全体的に軟調傾向で推移

不動産新設住宅着工戸数

単位：戸



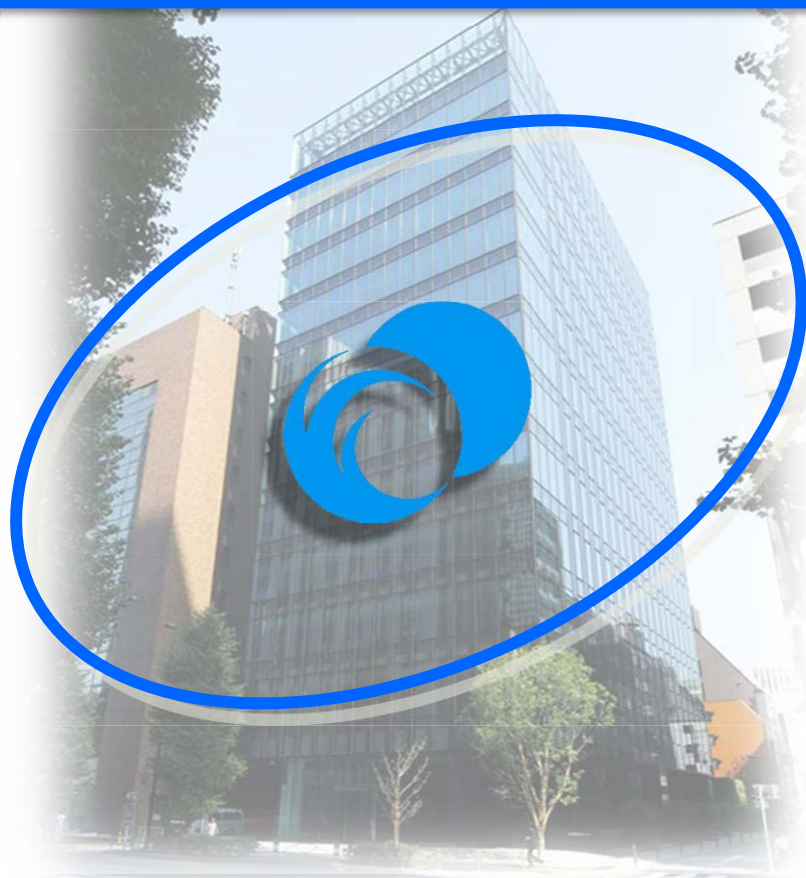
アミューズメント施設売上高

単位：億円



Point

- 債権買取り・組織再編による経営資源の有効活用と経営の効率化を推進
- グループ全体の経営基盤を強化



Point

- 設計・施工事業の見直しにより事業再編を実施
- クレジットカード事業の拡充のためナックスを連結子会社化

国内

平成25年6月



設計・施工事業を廃止



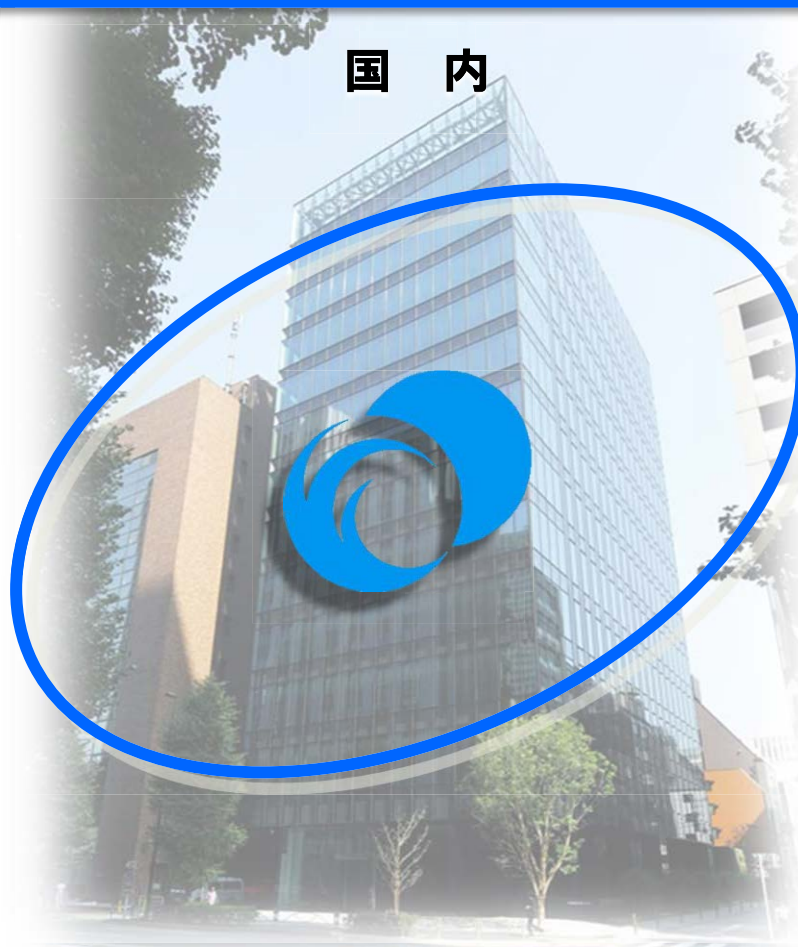
KEYNOTE

同事業を開始

平成26年3月



全株式を取得し
連結子会社化



Point

- 親愛貯蓄銀行がエイチケー貯蓄銀行の貸付債権を譲り受け
- ケーージェイアイ貸付金融 ハイキャピタル貸付を連結子会社化

海外

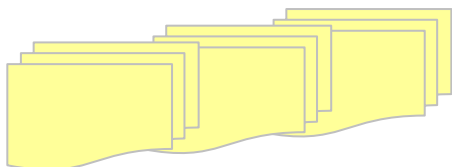
平成25年6月

 親愛貯蓄銀行

消費者信用債権を譲受



エイチケー貯蓄銀行



平成26年3月

 KJI Consumer Finance LLC.

HICAPITAL



株式を取得し
連結子会社化

Point

- 東南アジア地域における金融事業・アミューズメント事業等への進出拠点として Jトラストアジアを設立

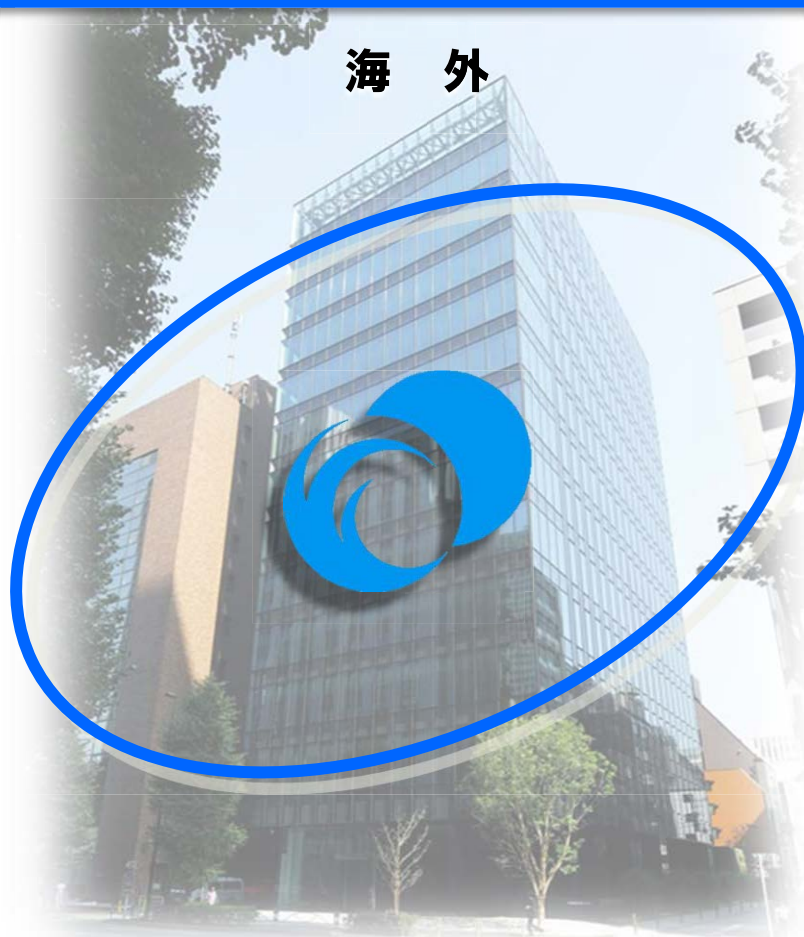
平成25年10月

J TRUST ASIA

Jトラストアジア設立



海外



Point

- インドネシア大手商業銀行 マヤパダ銀行の株式10%を取得し、業務提携契約を締結

平成25年10月

J TRUST ASIA
Jトラストアジア設立



海外

平成25年12月

BANK MAYAPADA
We Mean Commitment
マヤパダ銀行



業務提携契約を締結

Point

- 機動的な手元資金の確保と自己資本の充実を図る
ライツ・オファリングを実施
- 新株予約権が行使され976億82百万円を資金調達



株主・投資家説明会



Point

- トマト銀行・成協信用組合と信用保証業務提携契約を締結
- 西京銀行と賃貸住宅ローン保証業務提携契約を締結

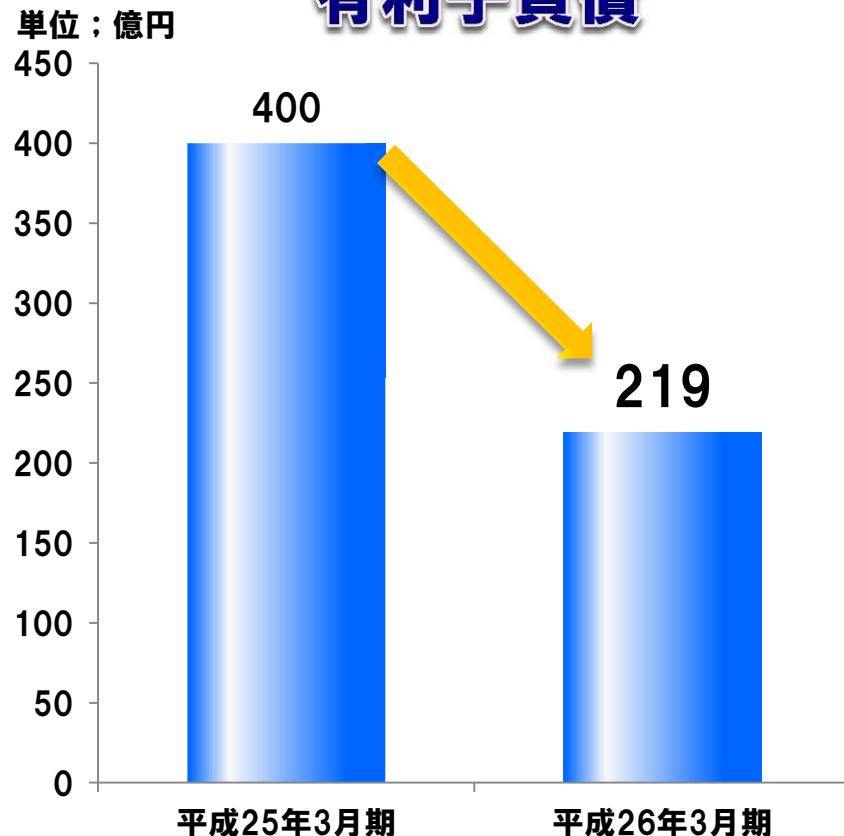


保証提携先金融機関は8行に

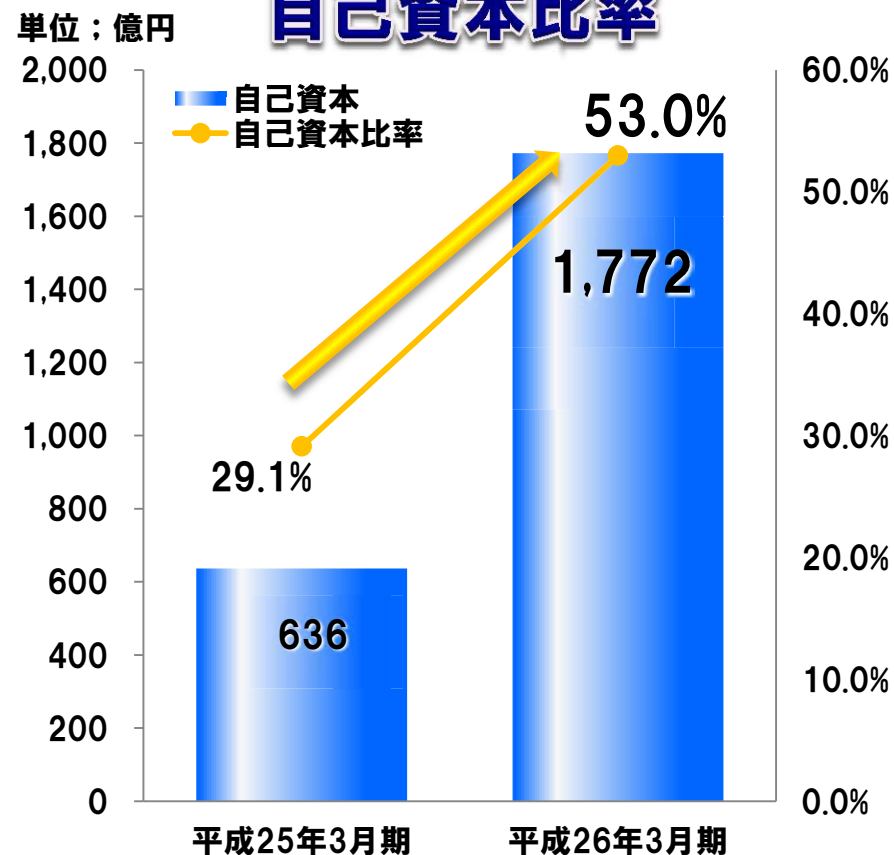
Point

- 整理回収機構に対する借入金等の債務を完済し
自己資本を充実

有利子負債



自己資本比率



※ 有利子負債：2014年3月末に買収したKJI・ハイキャピタル・ナックスの負債および社債は含んでおりません

事業別セグメント業績



不動産
事業

アミューズ
メント事業

海外事業

金融事業



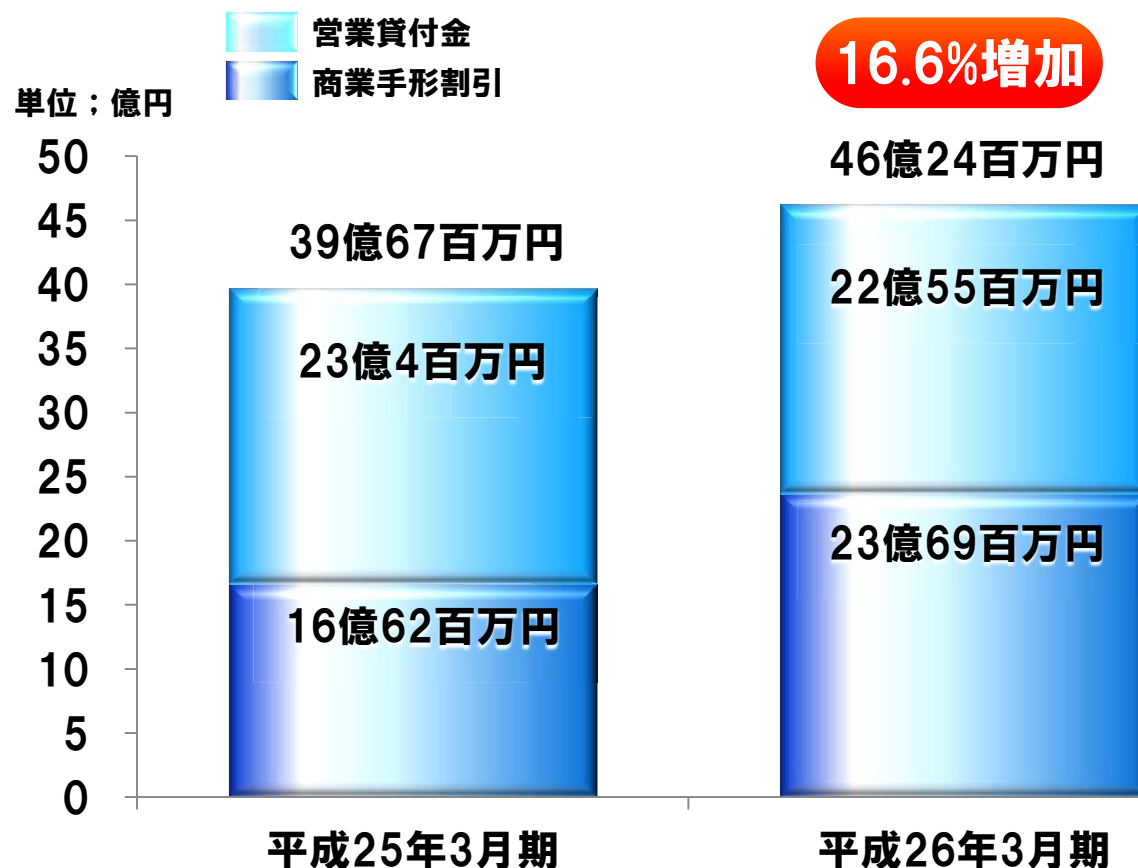
その他の
事業

金融事業

事業者向け 貸付業務



商業手形の取組みにより増加 営業貸付金は回収が進み微減



金融事業

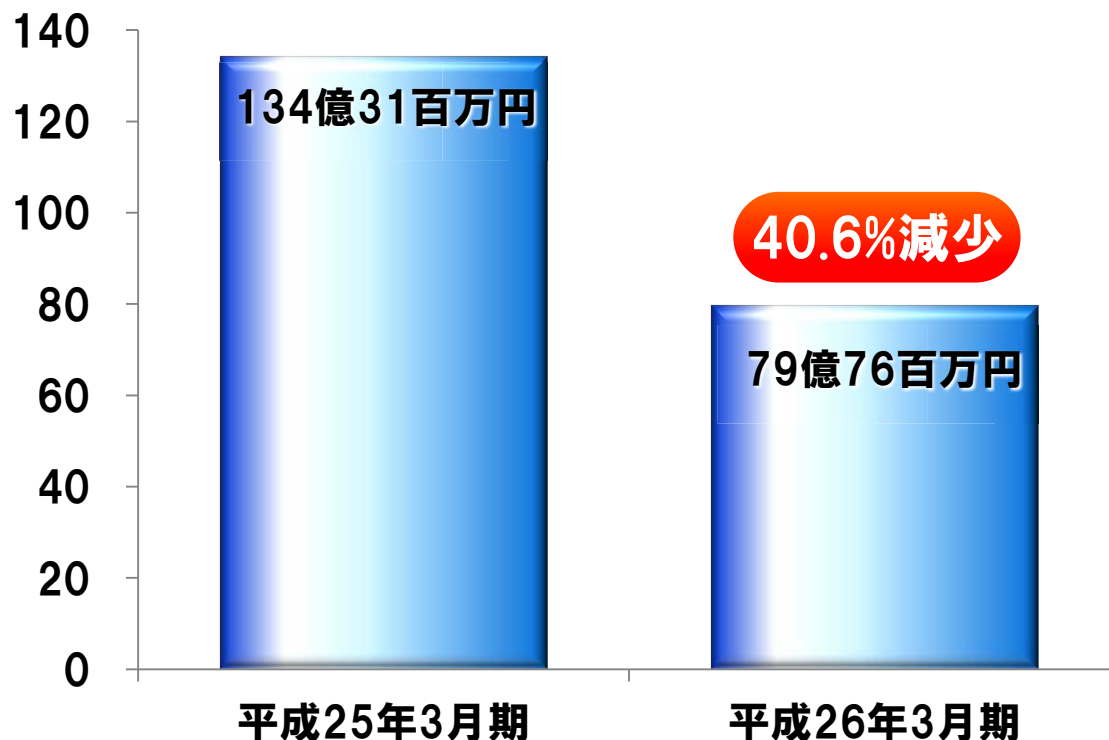
消費者向け 貸付業務



融資残高は日本保証の回収が
順調に推移し減少
西京カード売却により減少

単位：億円

■ 消費者向け融資残高



金融事業

クレジット・
信販業務

カードキャッシングの回収が
順調に進み減少
西京カードの売却により減少



2014年1月 グループアウト

西京銀行グループ
SAIKYOCARD

ナックスは 貸借対照表のみ連結

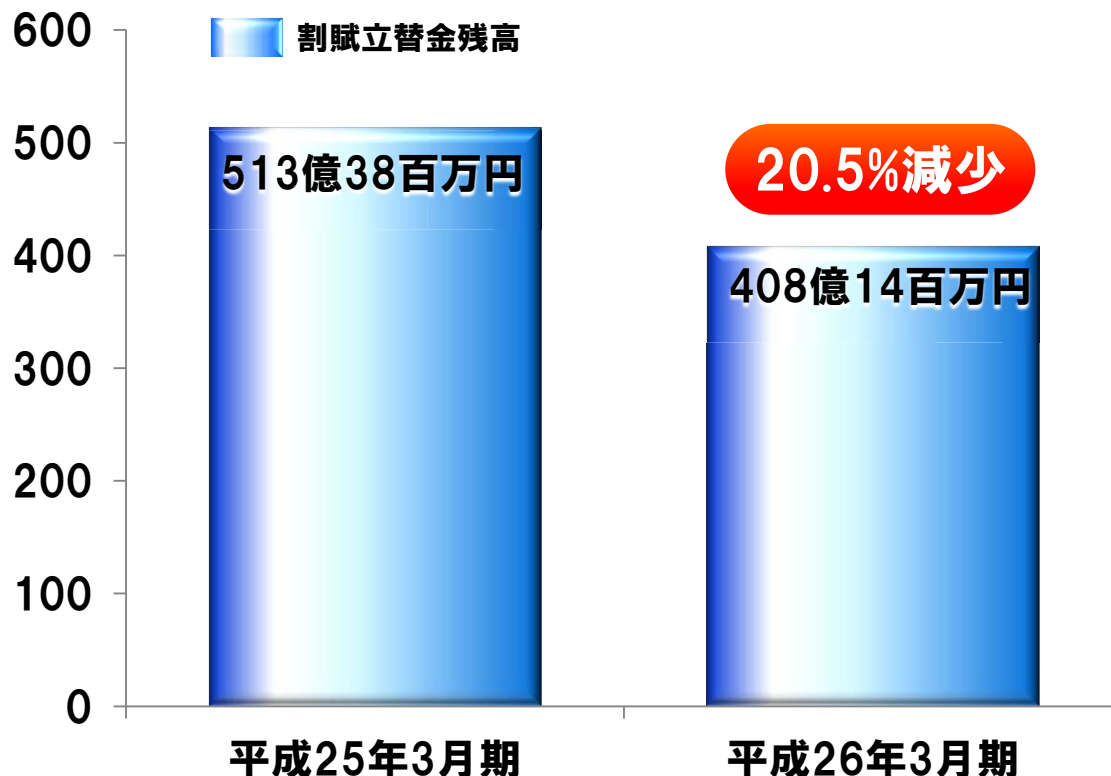
金融事業

クレジット・
信販業務



カードキャッシングの回収が
順調に進み減少
西京カードの売却により減少

単位：億円



金融事業

信用保証 業務



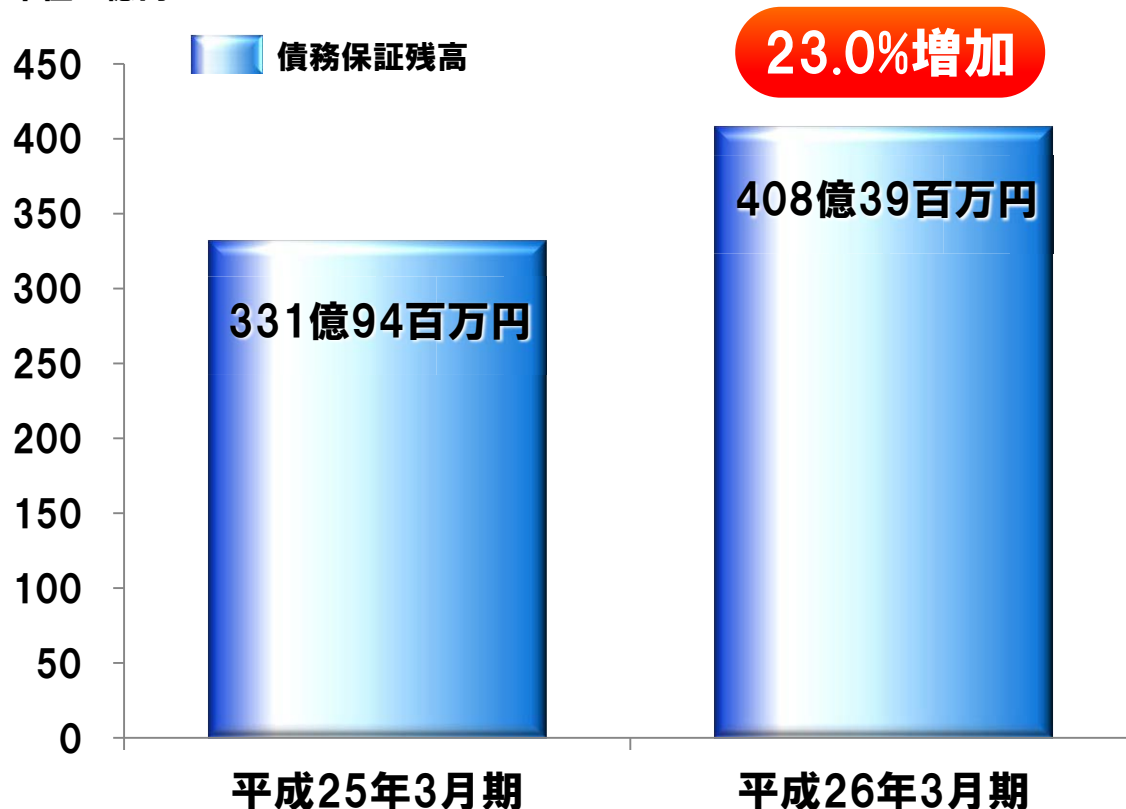
日本保証



KC Card

提携先金融機関の拡充に注力 地域金融機関 8 行と提携

単位：億円

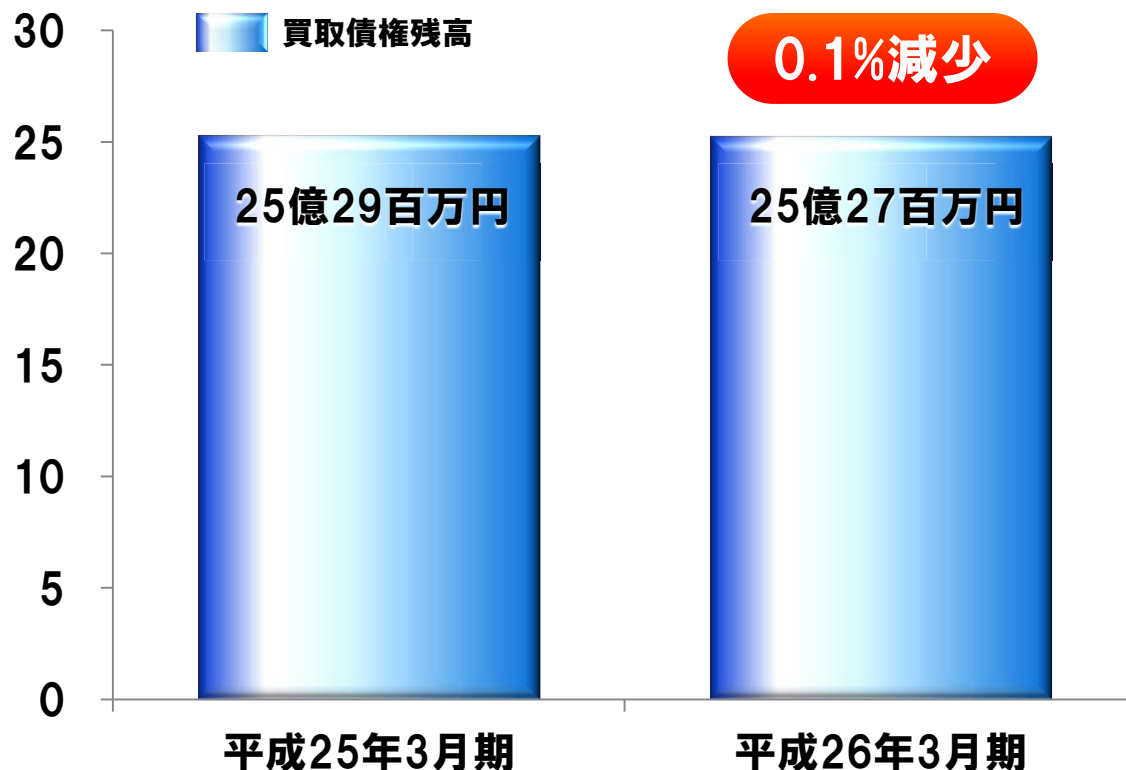


金融事業

債権買取 業務

債権の回収が買取りを上回って推移

単位：億円



J TRUST



日本保証

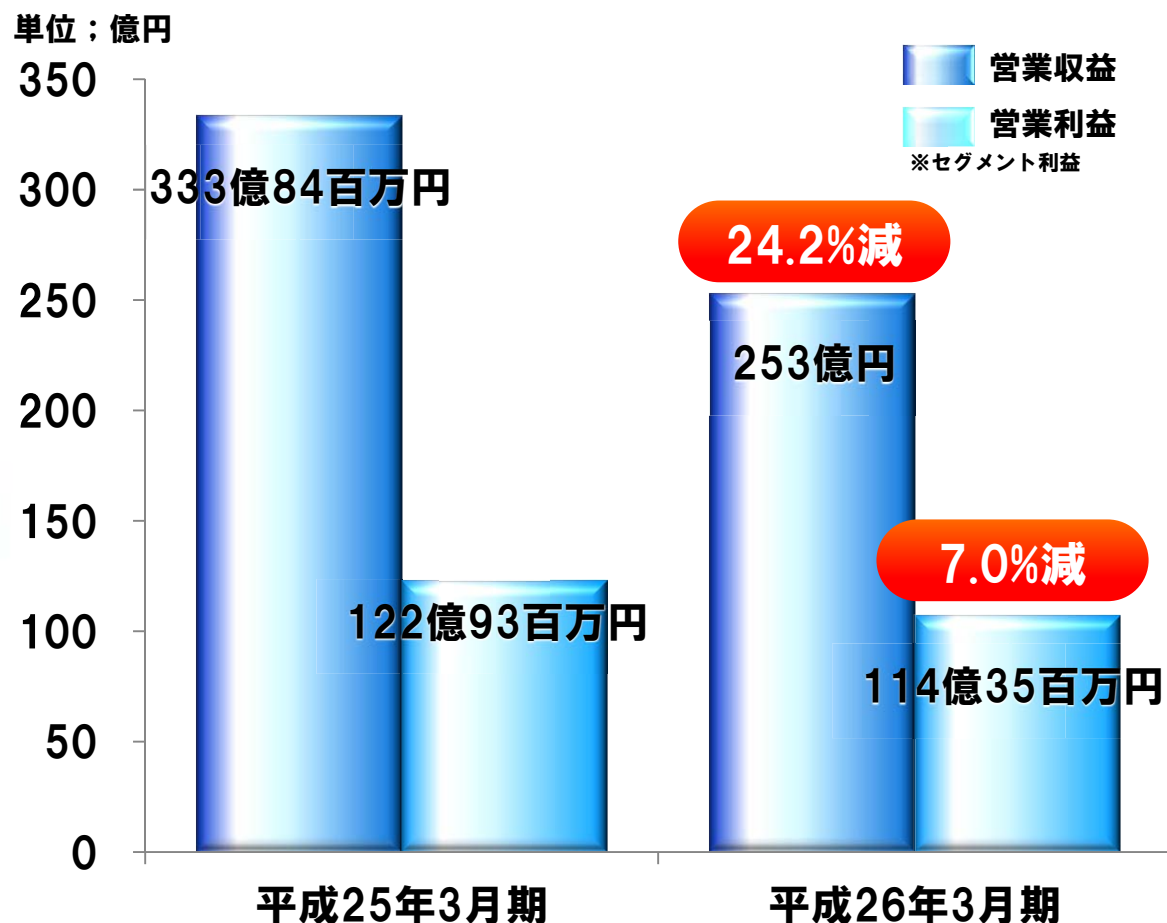


PARTIR

金融事業



営業収益・営業利益 ともに前期比減少



不動産
事業

アミューズ
メント事業

海外事業

金融事業



その他の
事業

不動産
事業

住宅建設事業等のビジネス
流動化不動産・収益物件の
仕入販売等で収益化推進

KEYNOTE

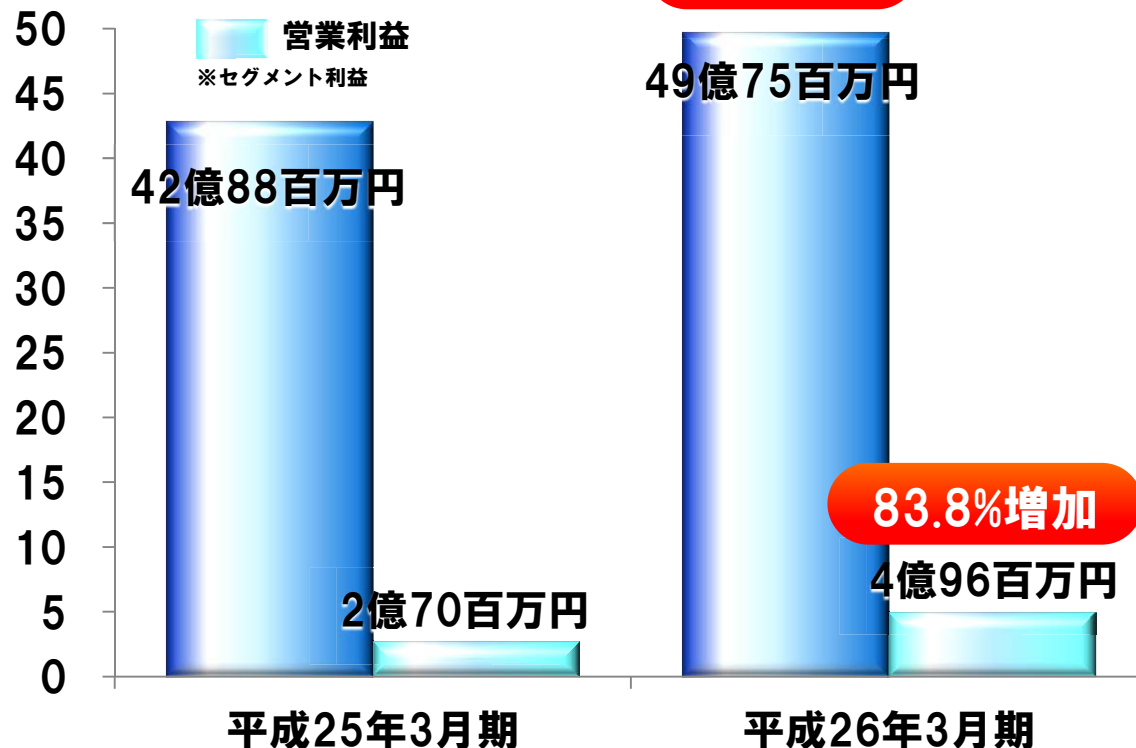
ADORES



不動産 事業

住宅建設事業等のビジネス 流動化不動産・収益物件の 仕入販売等で収益化推進

単位：億円



KEYNOTE

ADORES

不動産
事業

アミューズ
メント事業

海外事業

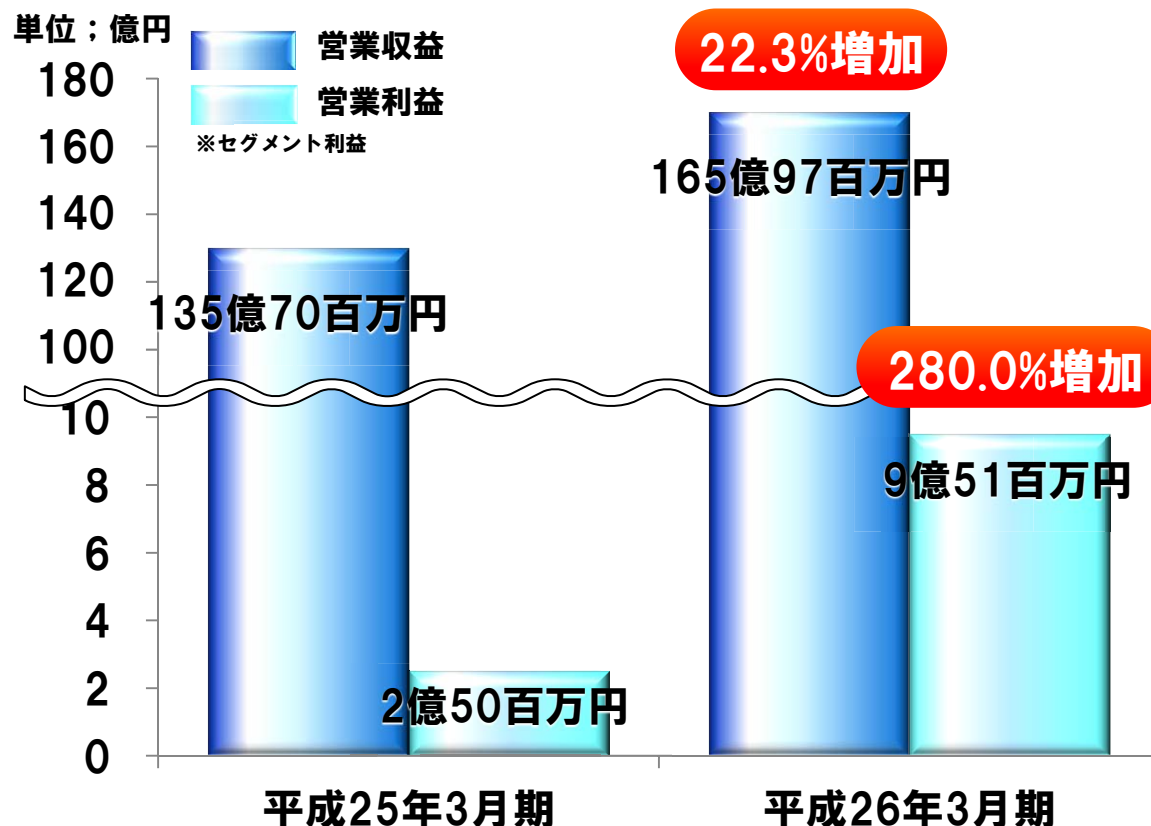
金融事業



その他の
事業

アミューズメント事業

アミューズメント機器用品販売
アミューズメント施設運営等

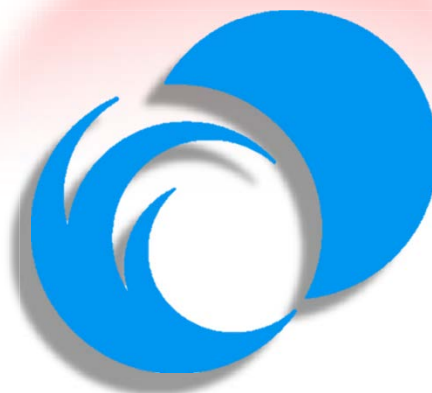


不動産
事業

アミューズ
メント事業

海外事業

金融事業



その他の
事業

海外事業

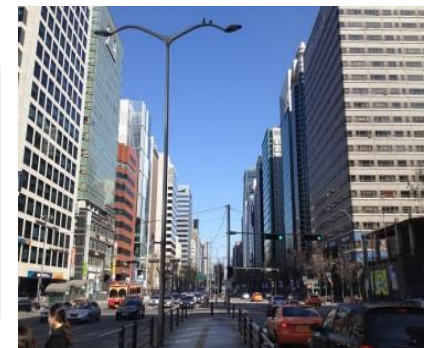
消費者金融事業



KJI Consumer Finance LLC.

HICAPITAL

貸借対照表のみ連結



貯蓄銀行業

 親愛貯蓄銀行



投資事業・経営支援業

 J TRUST ASIA



海外事業

NEOLINE CREDIT

KJI Consumer Finance LLC.

HICAPITAL

ケージェイアイ貸付金融 ハイキャピタル貸付の 連結子会社化により増加

単位：億円

■ 営業貸付金残高

450
400
350
300
250
200
150
100
50
0

39億66百万円

平成25年3月期

956.9%増加

419億24百万円

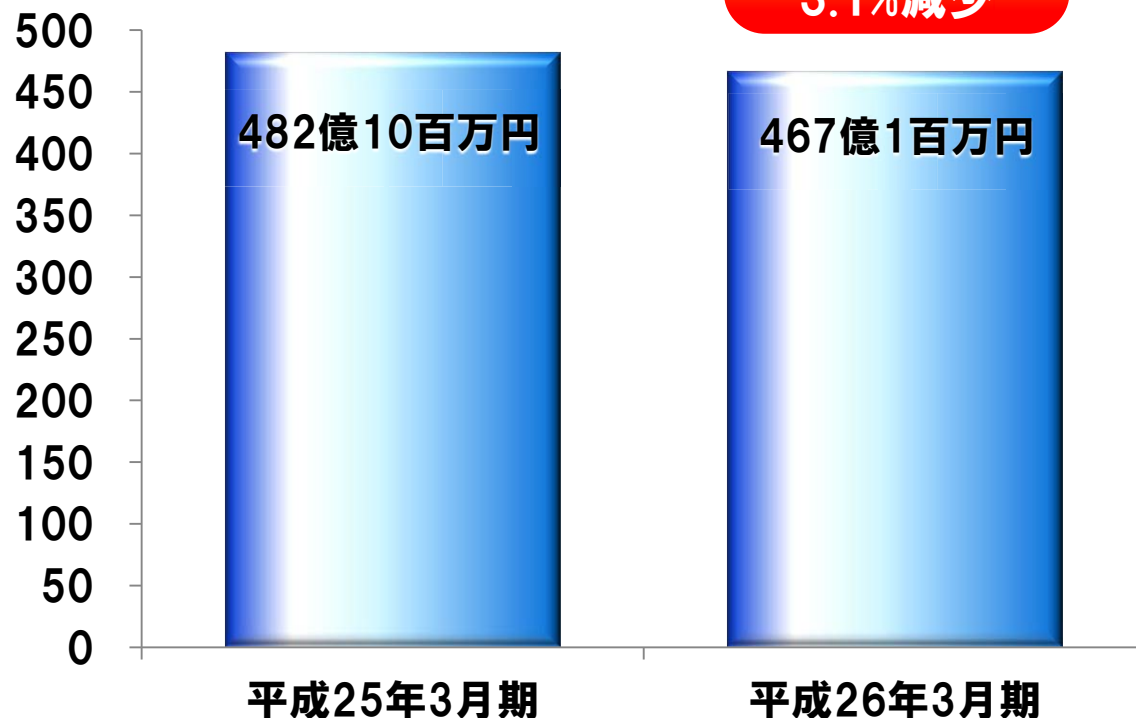
平成26年3月期

海外事業

銀行業貸出金は回収が進んだことにより減少

単位：億円

貸出金残高



海外事業

親愛貯蓄銀行

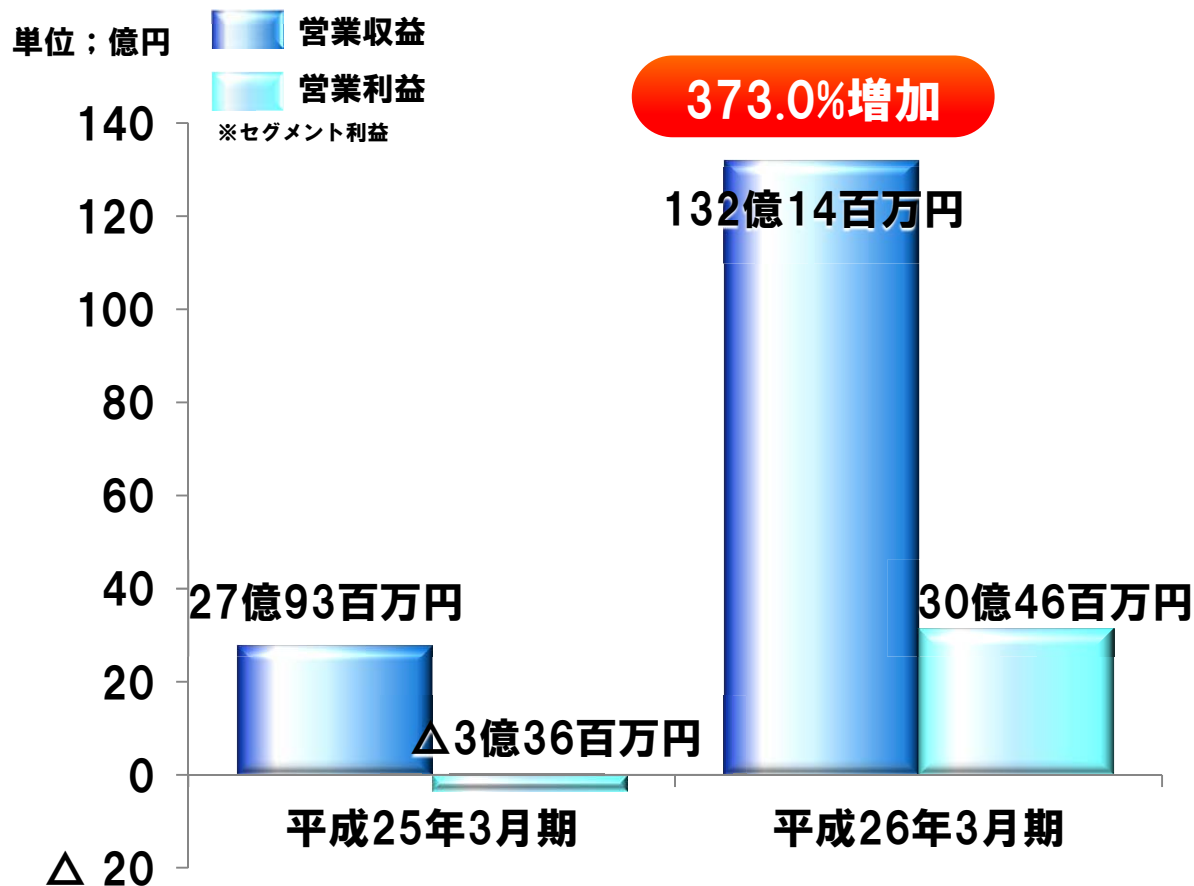
NEOLINE CREDIT

HICAPITAL

KJI Consumer Finance LLC.

J TRUST ASIA

親愛貯蓄銀行の貸倒引当金を 実積率に基づき計上



不動産
事業

アミューズ
メント事業

海外事業

金融事業




その他の
事業

その他の 事業

 J TRUST SYSTEM

KEYNOTE

 株式会社 エーエーディ

NLバリューキャピタル

➤ Jトラストシステム

- ・グループのシステム開発



➤ キーノート

- ・設計、施工事業



➤ エーエーディ

- ・印刷事業



➤ NLバリューキャピタル

- ・投資事業



その他の 事業

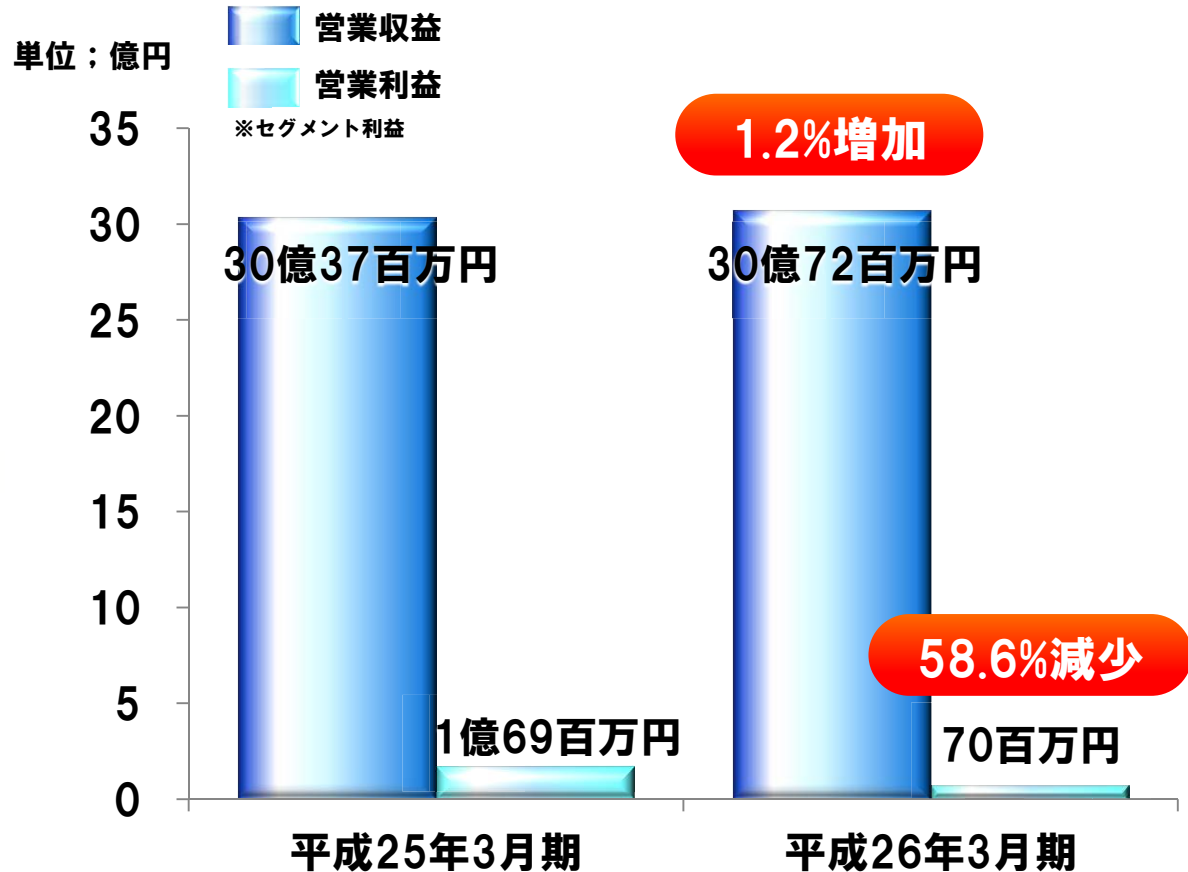
J TRUST SYSTEM

KEYNOTE

株式会社 エーエーディ

NL バリュースキャピタル

営業収益は微増 営業利益は減少



対処すべき課題



Point

- 積極的に債権買取りやM & A等、市場環境変化に対応した経営戦略を展開
- コアビジネスとの相乗効果が見込める事業への積極的な業容拡大による、新たなビジネスモデルの構築
- 新たな収益源の確保



成長力を維持し 長期的な安定成長の実現

Point

- 業容拡大に伴う内部監査体制の強化
- リスクマネジメントやコンプライアンス体制の充実
- 外国の事業法人の子会社化に伴う所在国の各種法令の遵守
- 社会規範や倫理観、社会ルールなどの遵守



内部統制の強化

訴訟について

➤ 武富士のスポンサー選定プロセスにおける 損害賠償請求訴訟

- ・平成25年11月25日付 訴えの変更申立書が提出
損害賠償請求金額が変更
- ・東京地方裁判所で係属中

訴訟について

➤ SFコーポレーションの管財人より 否認権訴訟を提起

- SFコーポレーションに対し80億円を貸付し貸付債権に譲渡担保設定
- 54億6,267万1,224円を弁済を受ける
- 破産管財人より、弁済および担保設定行為の否認を主張
- 平成25年12月16日付 第一審判決
- 平成25年12月27日付 東京高等裁判所へ控訴、係属中
- 当該訴訟に対する訴訟損失引当金29億51百万円を計上

その他株式に関する重要な事項

- 平成25年5月31日付
ライツ・オファリングによる新株予約権の行使

増加した発行済株式総数 5,426万7,902株

- 新株予約権（ストックオプション）の行使

増加した発行済株式総数 95万5,640株

剰余金の配当等の決定に関する方針

当事業年度の配当

1株につき	期末配当	5円
	中間配当	5円
	年間配当	10円

連結貸借対照表

平成26年3月31日現在

総資産

- ライツ・オフリングによる資金調達により
現金及び預金が700億95百万円増加
- 有価証券が99億98百万円増加
- 営業貸付金が増加

3,347億36百万円

前期末比 1,160億29百万円増加

負債

- 親愛貯蓄銀行の預金が39億48百万円増加
- ハイキャピタル貸付の連結子会社化により社債が増加
社債18億75百万円 1年以内償還予定社債26億10百万円
- 訴訟損失引当金を29億51百万円計上

1,505億5百万円

前期末比 26億95百万円増加

純資産

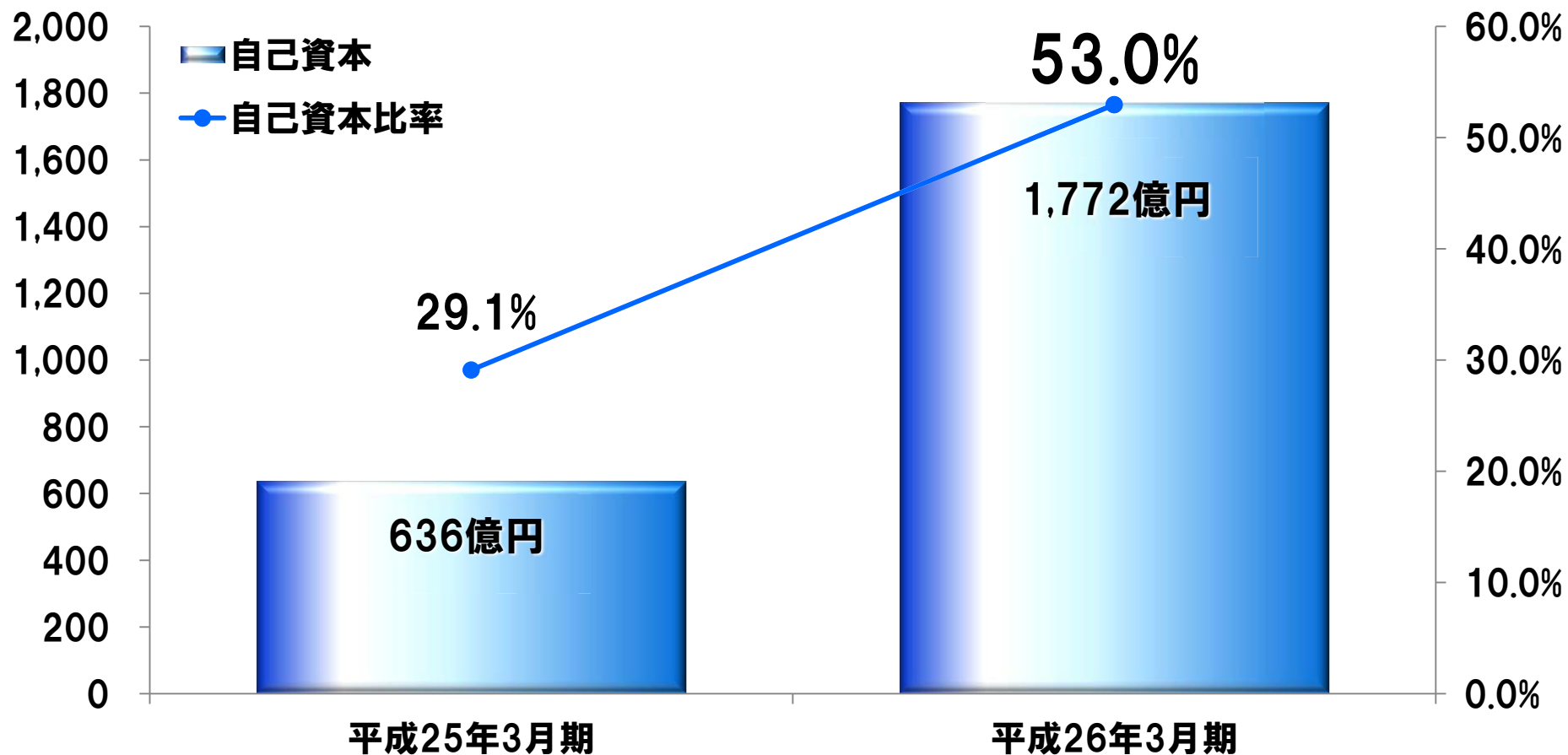
- ライツ・オファリングの実施に伴う新株の発行
資本金489億53百万円 資本剰余金489億54百万円増加
- 当期純利益を111億45百万円計上し、
利益剰余金が増加

1,842億30百万円

前期末比 1,133億34百万円増加

自己資本比率

単位：億円



一株当たり純資産額

➤ 前連結会計年度末より488円65銭増加



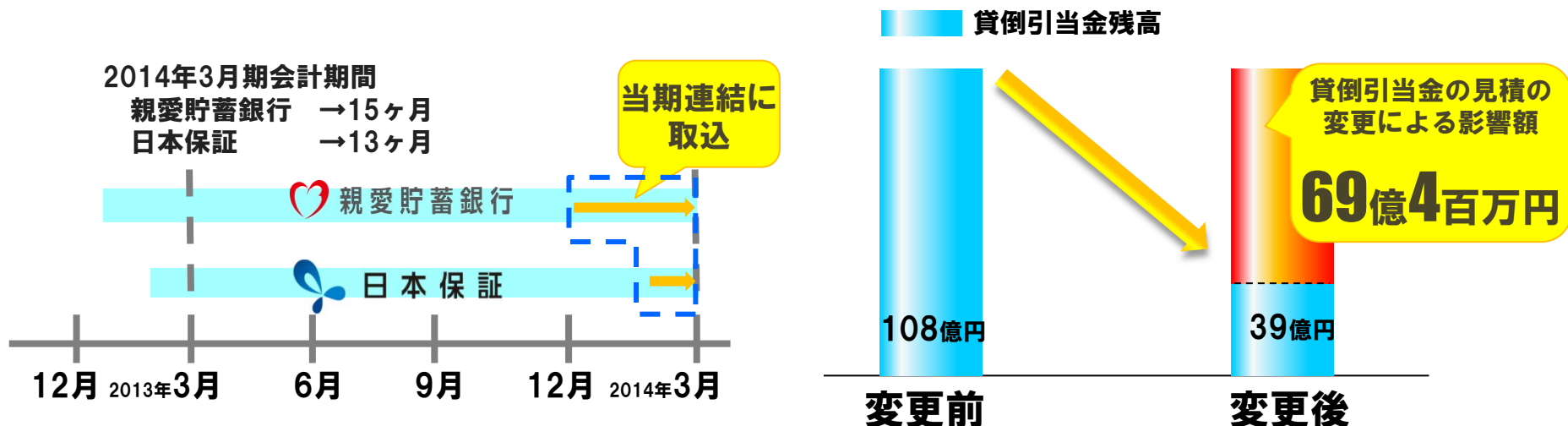
1,502円54銭

連結損益計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日まで

連結計算書類の作成について

- 会計期間をグループで統一
 - 日本保証：会計期間13ヶ月、親愛貯蓄銀行：会計期間15ヶ月
- 親愛貯蓄銀行における貸倒引当金の計上方法について
 - 過去の実積率に基づく計上に変更



営業収益

- 日本保証、親愛貯蓄銀行の会計期間を変更
- アドアーズの事業収益が通期にわたり寄与
- 債務保証残高の増加により保証料収入の増加

619億26百万円

前期比 62億43百万円増加

営業収益

単位：億円



営業利益

- アドアーズ、親愛貯蓄銀行の売上原価が増加
- 事業規模の拡大に伴い、人件費その他経費が増加
- 債務保証損失引当金の戻入れにより営業利益が増加

137億45百万円

前期比 17億40百万円増加

営業利益

単位：億円

7期連続増益



経常利益

- ライツ・オフリングによる資金調達の実施に係る費用を営業外費用に計上

133億51百万円

前期比 3億53百万円減少

当期純利益

- 負ののれん発生益10億60百万円を特別利益に計上
- 訴訟損失引当金繰入額29億51百万円を特別損失に計上

111億45百万円

前期比 21億64百万円減少

一株当たり当期純利益

➤ 前連結会計年度より104円78銭減少



109円66銭

Jトラスト個別業績

営業収益	45億83百万円
------	----------

経常利益	8億28百万円
------	---------

当期純利益	12億68百万円
-------	----------

